

スプリント学会 第29回大会 佐賀大会

1. 期日 2018年12月1日(土)～2日(日)
2. 会場 アバンセ (佐賀県、佐賀駅近く)
〒840-0815 佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内) TEL: 0952-26-0011
<http://www.avance.or.jp/>

3. 内容

第1日: 12月1日(土)

- 11:30 受付開始
- 12:00 開会式
- 12:10～12:40 アジア大会報告 ～スプリント競技を中心に～
山崎 一彦 (順天堂大学、日本陸連ディレクター)
- 12:50～14:50 シンポジウム
テーマ: 「スポーツ科学最前線」
- ① レース分析結果からみた世界トップレベルのスプリント技術
松尾彰文 (鹿屋体育大学)
- ② スプリントパフォーマンス向上のための高地/低酸素トレーニング
鈴木康弘 (JISS)
- ③ スポーツ心理学最前線～レジリエンスを鍛える～
荒木香織 (園田学園女子大学)
- ④ スプリンター&ハードラーのストレングス&コンディショニング
谷川 聡 (筑波大学)
- 15:00～16:00 特別公演 『「佐賀ストリート陸上」のマネジメントと実務』
- 16:10～17:30 一般発表 (実験・自然科学系)
- 17:30 閉会
- 18:00 懇親会 (3000円)

13:00～17:00 企業展示・説明

第2日: 12月2日(日)

- 8:30 受付開始
- 9:00～9:30 総会
- 9:30～10:30 一般発表 (口頭発表) 実践・コーチング系
- 11:00～12:00 「トップ選手へのハイパフォーマンスコーチング」
川本 和久 (福島大学)
- 12:00 閉会
- 9:00～13:00 企業展示・説明

一般発表・申込方法

1. 発表方法

(1) 一般発表（口頭発表）

①一般発表（口頭発表）は下記の2種類の系に分けて行います。申し込み時に、いずれかを選択してください。

(i) 実験・自然科学系（発表8分+質疑応答4分）

実験や競技会などにおいて得られた自然科学的データに基づいて行われた研究。発表は必ず「緒言-目的-方法-結果-考察-まとめ」といった手順であること。

(ii) 実践・コーチング系（発表12分+質疑応答3分）

指導やトレーニングの報告など、経験的知見に基づいて行われた研究の発表。発表の手順は特に指定しない。一般発表（実験・自然科学系）は12月1日（土）に、一般発表（実践・コーチング系）は12月2日（日）に実施します。日程的にもう一方の日でないと参加できなという方は、大会事務局に個別にご相談ください。本学会の性格上、発表を聞いた会員が持ち帰って実践に応用できるよう、資料を印刷・配布してください（資料は100部ご用意下さい）。

(2) 大会プログラム掲載用の抄録

11月9日（金）までに、抄録用の原稿（A4版1枚）をご用意の上、事務局へご提出ください。データはwordもしくはテキストファイルを添付する形で、E-mailでの送付をお願い致します。

<データ送付先>

日本スプリント学会事務局 豊田宛

E-mail: toyo@tamajs.chuo-u.ac.jp

2. 発表申込切

11月9日（金） 必着

*発表原稿切まで期間が短いですが、奮ってご応募頂けたらと存じます。

3. 発表申込方法

E-mailにてお申し込みください。

4. その他・お問い合わせ

本大会に関する最新の情報は、日本スプリント学会ホームページにてご案内致します。随時ご確認頂きますよう、よろしくお願い致します。

また、大会期間中のご入会も承りますので、ご知り合いの方もぜひともご紹介下さい。

<日本スプリント学会 HP>

<http://www.sprintresearch.com/>

会費 会員 2000円 当日会員 3000円（大学生、大学院生は1000円）となります。

■日本スプリント学会事務局

〒186-8668 東京都国立市富士見台4-30-1

東京女子体育大学 櫻田淳也（陸上競技第I研究室）

TEL: 042-572-4131（代表） FAX: 042-576-2397（代表）

Email : sakurada@twcpe.ac.jp